

展示ルーム1:

フォーティネットジャパン合同会社
アラクサラネットワークス株式会社

福岡国際会議場2階・多目的ホール

「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」6.0版 2023年改訂により、チェックリストが削除され、高度化する攻撃に対し自分でリスク分析・防御方策を考えることが必要になってきています。それに加え「医療 DX 推進体制整備加算」も更新され、質の高い医療を提供するために、変化に対応した医療情報システムを検討していく必要があります。そこで、私たちは医療機関向けガイドライン準拠のネットワーク&セキュリティインフラをまとめてサービス化したセキュリティ統合ネットワークサービス「MedixalA (メディックスアラ)」を提供いたします。

展示ブースでは、この「MedixalA」サービスを支えるアラクサラネットワークスのネットワーク機器およびシステム管理・監視ソリューション、フォーティネットのセキュリティソリューションや各種事例の紹介をパートナーとともにを行います。

ガイドラインの対応や今後の医療システムについてのディスカッションもできるようにスペースを確保し、お茶など用意してお待ちしております。ご来場お待ちしております。

展示ルーム2:

シスコシステムズ合同会社

福岡国際会議場2階・多目的ホール

医療機関のデジタルトランスフォーメーションやクラウドサービス利用の拡大、多様化するサイバー攻撃などの対応においてネットワーク基盤のあり方が大きく変化しています。弊社展示ルームでは、セキュアネットワークングやデータセンターの最新技術をご紹介する他、エコパートナーによる共同ソリューションをご覧いただけます。

展示ルーム3:

Lenovo|KEL

福岡国際会議場2階・多目的ホール

多くの病院様において、AIの活用、セキュリティへの対応、VMware ライセンス体系の変更による仮想化プラットフォームの見直しなど、様々な課題をお持ちではないでしょうか。Lenovo ではポケットからクラウドまでをスローガンに、あらゆるお客様に最適なソリューションをお届けしております。スマートフォンやパソコンなどの端末からサーバーやストレージなどの院内システムに至るまで病院の皆様が抱える課題やニーズを汲み取り、院内のITご担当者様とパートナーシップを築きながらDXを推進するお手伝いをしております。ぜひ一度ブースにお立ち寄り頂きLenovoの担当者に相談してみたいかがでしょうか。

※ Lenovo でご提案可能なソリューション

AI、セキュリティ、サーバー&クライアント仮想化、データ管理、ハイブリッドクラウド、デジタル・ワークスペース、従量課金サービス、マネージドサービス、カーボン・オフセット等

展示ルーム4：

華為技術日本株式会社

福岡国際会議場2階・多目的ホール

ヘルスケア業界のデジタルトランスフォーメーションにより、ファーウェイはパートナーと協力して、病院のあらゆる場面でデジタルの世界を実現し、ネットワーク、ストレージ、IoT、ビッグデータ、クラウドコンピューティング、人工知能などの最先端技術を活用して、フルスタック、オールシナリオのスマート病院ソリューションを提供しています。ファーウェイは、ヘルスケア業界のお客様が「スマート医療」、「スマートサービス」、「スマート管理」を一体化した完全に接続された、完全に認知された、完全にインテリジェントな病院を構築できるよう支援しています。

展示ルームでは、お客様の3つのシナリオに焦点を当てます。

1) 病院の ICT インフラ

スマートホスピタル向けの包括的なストレージソリューションを提供する OceanStor オールフラッシュアクティブ/アクティブストレージシステムに焦点を当てます。

2) 医療 IoT ソリューション

IoT 融合 AP によってキャンパスネットワークと IoT のマルチネットワーク統合を実現し、また新しい分散型の Wi-Fi アーキテクチャにより病院のパケロスなしの無線環境構築にサポートします。

3) 全光学医用イメージング

全光学医用画像ソリューションは、ファーウェイ F 5 G 全光学ネットワークまたは光電ハイブリッドネットワークに基づいており、高性能で安全なストレージを提供し、非常に高い帯域幅と低遅延の特徴を持っています。

展示ルーム5：

三菱電機株式会社

福岡国際会議場4階・401+402

セミナー・展示会を開催いたします。セミナーはハイブリッド開催を予定しております。セミナープログラムは以下のとおりです。展示などを含めた詳細につきましては三菱電機展示（ホスピタリティ）ルーム専用 Web サイト（<https://m-sem.com>）をご参照ください。

セミナープログラム：

●11月22日（金）14：00～15：00

「HPKI の最新動向」

日本医師会電子認証センター システム開発研究部門長 矢野 一博

●11月22日（金）16：00～17：00

「電子処方箋の最新動向（仮題）」

日本薬剤師会 中央薬事情報センター 医薬情報管理部 部長 河野 行満

●11月23日（土）10：00～11：00

「JAHIS における医療情報化に対する取り組みと最新動向」

保健医療福祉情報システム工業会（JAHIS）事業企画推進室 室長 小林 俊夫

●11月23日（土）14：00～16：00

公開シンポジウム「医療 DX における HPKI の利活用に関する公開討論会」

（主催：医療情報システム開発センター、共催：日本医師会、日本薬剤師会）

座長：一般財団法人医療情報システム開発センター 理事長 山本 隆一

・パネリストによる最新状況報告

公益社団法人日本医師会 常任理事 佐原 博之

公益社団法人日本歯科医師会 常務理事 小野寺 哲夫

公益社団法人日本薬剤師会 副会長 原口 亨

厚生労働省 医政局 参事官（特定医薬品開発支援・医療情報担当） 田中 彰子

デジタル庁 医政局 参事官（特定医薬品開発支援・医療情報担当） 上田 尚弘

※パネリストによる講演の後、ディスカッション

●11月24日（日）10：00～11：00

「医療機器におけるサイバーセキュリティ対策の最新動向」

一般社団法人電子情報技術産業協会 ヘルスケアインダストリー部会

医療用ソフトウェア専門委員会 委員長 / 日本光電工業（株）技術戦略本部 松元 恒一郎

展示ルーム6：

ウィーメックス株式会社

福岡国際会議場4階・403

データヘルス改革、医療 DX のキーとなる「オンライン資格確認」と「電子処方箋」の実機や運用フローに沿ったデモをご用意しています。当社独自の“All-in-one”コンセプトをはじめ、医療機関・薬局向けの両システムを開発している強みを活かし、電子処方箋の累計導入数は10,000件を突破、実に診療所・保険薬局の約35%^{*1}に相当する実績があります。(ウィーメックス(株)とウィーメックスヘルスケアシステムズ(株)の両社累計)

さらに、薬剤師と患者様の服薬指導時における音声を生声認識 AI が解析し、薬歴のフォーマット (SOAP 形式) に合わせてテキストを自動生成を行う「生成 AI 薬歴入力支援サービス」。かかりつけ薬剤師を薬局 DX でサポートする、クラウド型薬歴共有サービス「Pharnes Link II」。診療所の収益を最適化するレセプト院内審査支援システム「べてらん君」。医療 ICT を牽引しているウィーメックス株式会社ならではの展示やデモなどをご体感ください。

^{*1}出展：https://www.wemex.com/news/20240822_119.html

展示ルーム7：

富士通 Japan 株式会社

福岡国際会議場4階・404

富士通は電子カルテシステムだけでなく、システムに蓄積したデータを利活用することでリソース管理や、経営改善に貢献可能なソリューションを展示いたします。

【展示ソリューション概要】

①経営支援ソリューション

病院の経営状況のタイムリーな可視化や、医療材料費に適正価格の購入支援、医学管理料や加算を対象に算定改善を PDCA サイクル全体でご支援するコンサルサービスなど、データドリブンな病院経営の実現に貢献します。

② Assignment Master for 手術スケジューラー

「人・モノ・場所」などのリソースを手術室の稼働率が最大になるようスケジュールを制約条件に合わせて最適化し、手術部門で時間がかかる予約調整業務の最適化に貢献します。

③ Healthcare Management Digital Twin

診療データを活用して、PatientFlowManagement における経営ファクター・KPI を改善し、「医療の質の向上」「患者体験の向上」「収益の最大化」の実現に貢献します。

展示ルーム8：

株式会社ハイパー

福岡国際会議場4階・407

株式会社ハイパーの展示ルームでは、ネットワークやシステム環境へ影響を与えず、サイバー攻撃を監視・防御するセキュリティソリューションを展示いたします。

数量限定でお飲み物やお茶菓子を用意しておりますので、ご休憩の場所としてもぜひご来場ください。

病院を取り巻くネットワーク環境は非常に複雑で、サイバー攻撃への対策は大きな課題です。

ダークトレースは

1. インターネットの接続有無にかかわらず
2. 既存システム環境に影響を与えることもなく
3. 運用負荷を最小限に抑えた

統合セキュリティ監視システムを実現します。

ダークトレースの従業員数は世界各国で2,400名を超え、10,000社近くの顧客を既知、未知および新手的サイバー脅威から保護しています。

国内の医療分野・機関においても幅広くご導入いただいております、インターネット環境と閉域環境への保護技術に高い評価をいただいております。

今回は実際の事例に基づき、その最新技術についてご案内をさせていただきます。

展示ルーム9：

アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社

福岡国際会議場5階・506

医療業界におけるアマゾン ウェブ サービス (AWS) のクラウドの利活用として、昨今注目の高い生成 AI を中心にご紹介いたします。当展示ルームでは、生成 AI の医療分野への活用案をデモンストレーションいたしますので、生成 AI の可能性をイメージしていただくのに最適です。

生成 AI は医療の様々な場面で革新的な役割を果たすことが期待されています。しかし、その導入には倫理的・技術的課題もあり、確実なセキュリティ対策とデータガバナンスが重要となります。

デモを通して生成 AI の活用方法を体感していただくとともに、説明員も常駐しておりますので、生成 AI 以外にもセキュリティ、データ連携、コンプライアンスなど、医療分野での AWS クラウド利用に関するご相談に気軽にお応えいたします。医療の未来を切り拓くクラウドテクノロジーの可能性を、ぜひご覧ください。

医療情報技師プラザ：医療情報技師育成部会

福岡国際会議場2階・多目的ホール

- 期間：11月22日（金）：9時～18時
- 11月23日（土）：9時～18時
- 11月24日（日）：9時～16時

■企画内容

- ①医療情報技師育成部会 活動紹介動画の放映
当部会が主催したセミナー「めざせ！上級医療情報技師」の様子を動画にて紹介します。
- ②ポスター展示
全国各地の医療情報技師会の活動などを紹介しています。
- ③閲覧コーナー
医療情報技師の教科書や過去の試験問題などをご覧いただけます。
- ④ミーティングスペース
簡単な打ち合わせができるスペースを用意しております。待ち合わせや交流の場としても、ご自由にご利用ください。
皆様のお越しをお待ちしています。